

【主な意見（抜粋）】

①ターゲットとする学生

- ・大学3年生までと明記しては。
- ・募集時に学生に共感してもらえるようなポジティブな表現でのPRが必要。
- ・「県内企業に就職…」等のように、地域を限定する表現を入れたらどうか。

②今後のスケジュール

- ・企業を見て参加を判断する学生もいるので、企業募集や情報提供のタイミングや方法を検討すべき。
- ・3月になると採用活動や決算等を理由に受入れは難しくなる。
- ・日程・時期的に厳しいが、目的や負担感を軽減できるような仕組み、企業側も学ぶ機会であること等を提示できれば受入れる企業も出てくる

③事前・事後学習

- ・学生が知りたいこと・やりたいこと・学びたいこととその理由を知ることができれば、今後のプログラム構築につながる。
- ・社会人とやりとりする経験がなく不安を持つ学生がいるのであれば、事前にサポートする機会があるとよい。
- ・事後学習では、今回の経験を今後の学生生活にどう活かすか等を企業と共有できれば、その場限りの学びにはならず済む。

④プログラム案全体

- ・学生に参加目的や目標を明確にさせ、企業には可能な限り学生の意向をプログラムに反映したり、確実にフィードバックできるよう意識して学生の様子を観察してもらえるようにすることが必要。
- ・どんなテーマの企業でどのような体験ができるかがわかると伝わりやすい。
- ・実習期間の組合せについて、日数で内容や経験が異なるのは許容範囲か。
- ・この計画の実際の推進担当は誰か。

【プログラムへの反映】

- ・「主に大学1、2年生」とし、大学3年生の応募も可とする。
- ・「働くを一緒に考えよう」「静岡で働く人に触れてみよう」等、**前向きかつ地域で働くことを意識できる**ような呼びかけを行う。

- ・応募の際には**企業情報を提供**する。
- ・実習は**2月19日から3月1日**とする。
- ・企業への打診の際には**企業側のメリット**について丁寧な**説明**を行う。

- ・事前学習はグループワークを実施し、**学生の目標や関心を掘り下げるとともに、参加に当たっての心構え等**を説く。
- ・事後学習は今回の経験を**今後どう活かしていくか**という視点から、フィードバックを行い、可能なかぎり**実習先の関係者にも同席**いただく。

- ・事前学習で作成したワークシートを実習先に共有し、**実習内容やフィードバックに活用**してもらう。
- ・募集時に**テーマと企業情報を提示**する。
- ・期間の組合せは参加者の意向を踏まえ、決定する。
- ・県と大学コンソーシアムが担う。

概要

<名称>

静岡県キャリア教育プログラム（愛称（例）：ジョブトライアルしずおか、ふじのくにワークトライアル）

<目的>

キャリア形成に関心を持つ学生に向けた県内就職を考える機会の創出

- ・ 将来を見据えた学生それぞれの勤労観及び職業観の育成
- ・ 県内企業の事業内容や業界についての理解を深め、県内で就職することへのイメージを深化

<対象とする学生・参加者数>

- ・ 県内大学に通う大学生、県内在住大学生（主に大学1、2年生）
- ・ 10人程度

<ターゲット>

働くことに不安や心配を感じつつも、これまで積極的に自ら情報収集を行うまでの行動が十分できていない学生

<学生へのアプローチ>

- ・ 働くことを一緒に考えよう
- ・ 静岡で働く人に触れよう
- ・ 自分のキャリアを考えよう
- ・ 地元の企業を知ろう
- 等

<募集方法>

- ・ コンソーシアムが各大学を通して募集（受入企業の情報をコンソーシアムHPに掲載）
- ・ 県HPや新聞、SNS等を広く活用

<受入企業> 11社（12/21時点）

- ・ ELFIE GREEN(株)《三島》
- ・ (株)小林製作所《富士》
- ・ (株)サンロフト《焼津》
- ・ (株)静鉄ストア《静岡》
- ・ 村田ボ-リング 技研(株)《静岡》
- ・ (株)山崎製作所《静岡》
- ・ コーケン工業(株)《磐田》
- ・ 近藤鋼材(株)《沼津》
- ・ しずおか焼津信用金庫《静岡》
- ・ 丸福製茶(株)《静岡》
- ・ ソフトレン工業株式会社《浜松》

<日程>

月	内容
1月	参加者募集（～1/24） 参加者決定（～1/31）
2月	プログラム開講 ①事前学習 ・ 動画視聴（2/1～2/15） ・ 目標の設定共有（2/16） ②企業実習（2/19～3/1）
3月	③事後学習（3/6）

<受入期間>

1日間	2日間	3日間
小林製作所(株) コーケン工業(株)		ELFIE GREEN(株) 近藤鋼材(株) 村田ボ-リング 技研(株)
	丸福製茶(株)	

項目	①事前学習	②企業実習	③事後学習
日時	I 令和6年2月1日～15日（動画視聴） II 令和6年2月16日（対面形式）	令和6年2月19日～3月1日 （うち、1～4日間）	令和6年3月6日（対面形式）
内容	<p>1 ガイダンス《事務局》（7分程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本プログラムの趣旨・目的 ・参加に当たっての心構え <p>2 講義&メッセージ</p> <p>(1) 社会で働くことへの理解と意識醸成 《静岡大学 宇賀田教授》（計60分程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働く前に知っておきたい社会人の視点と考え方 ・目標や仮説の立て方 ・キャリア選択への活かし方 <p>(2) 参加者に期待すること《大学関係者》</p> <p>(3) 参加者に期待すること《受入れ企業》（各10分程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で働くことへの意義 ・企業実習で意識してほしいポイント ・参加者へのエール <p>3 目標の設定《静岡大学 宇賀田教授》（2時間程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加学生のモチベーション向上や仲間づくり ・「実習先で着目すべき点」「意識すべき点」等、参加学生の意向を踏まえた上でのポイントを伝え、参加学生は目標・仮説を定め、共有を図る。 ・実習先企業に事前に共有する。 	<p>【1日目】</p> <p>○目標の共有（必須）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加学生の目標を企業と共有（企業は参加学生の目標を把握した上で受入れ） <p>企業の状況や参加学生の意向に応じて、複数の内容を組み合わせる。</p> <p>○企業説明・見学 ○ジョブシャドウ ○就業体験 ○企業独自の取組 ○社員との交流会 など</p> <p>※参加学生が能動的に企業や働く人と接する機会を重視</p> <p>※人と人、人と地域とのつながりを意識した内容を含める。</p> <p>【最終日】</p> <p>○振り返り、成果の共有（必須）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全行程の振り返りと成果の共有 ・企業からのフィードバック、今後に向けたエール <p>【受入企業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ELFIE GREEN(株)《三島》 ・コーケン工業(株)《磐田》 ・(株)小林製作所《富士》 ・近藤鋼材(株)《沼津》 ・(株)サンロフト《焼津》 ・しずおか焼津信用金庫《静岡》 ・(株)静鉄ストア《静岡》 ・丸福製茶(株)《静岡》 ・村田ボーリング技研(株)《静岡》 ・山崎製作所(株)《静岡》 ・ソフトプラン工業株式会社《浜松》 	<p>1 企業実習のまとめ（個人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業実習の振り返り（目標は達成でき、仮説は検証できたか） ・自身の今後の生活にどのように活かすか。 <p>2 プログラムの成果の発表・共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1の内容の発表・共有（個人発表） <p>3 参加者へのフィードバック</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師からのフィードバック（今後につなげていく観点から） ・実習先企業関係者及び検討会議委員からのコメント <p>4 まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラム全体の統括 ・今後の学生生活や就職活動、キャリア形成に向けたエールや展望 <p>《静大 宇賀田教授》《実習先関係者》 （全体で2時間程度）</p>

(仮称)

静岡県キャリア教育プログラム

参加者募集!

「働く」を一緒に考えてみませんか?

静岡で働く人に触れて、自分のキャリアについて考えてみましょう!
就職活動前に**企業で働く人と触れあうチャンス!** 県内企業に興味があるあなたも!

参加費

無料

(各会場への交通費は自己負担)

対象

県内大学に通う
1・2年生

募集人数

10人

※全日程の参加が必要です

プログラム日程

※内容は変更となる可能性があります。

事前学習

令和6年

2/16 金 PM @B-nest 小会議室1・2 (静岡市葵区御幸町3番地の21 ベガサート7F)

講師: 静岡大学学生支援センター
宇賀田 栄次教授

ガイダンス | 大学関係者や企業からのメッセージ | 講義 (「社会で働くことの理解と意識醸成」など) | 目標・課題の設定

※一部はオンデマンドで事前視聴

実習

令和6年

2/19 月 ~ **3/1** 金 の中で **3** 日以上 @各受入企業

企業説明・見学 / ジョブシャドウ (仕事観察) / 就業体験 /
社員との交流会など企業ごとの内容

※実習可能な企業の一覧は、HPに掲載しています。その中から、自分で実習が3日以上になるように
企業を選択することができます。

事後学習

令和6年

3/6 水 AM or PM @B-nest 小会議室1・2
(静岡市葵区御幸町3番地の21 ベガサート7F)

講師: 静岡大学学生支援センター
宇賀田 栄次教授

振り返り | 成果の発表・共有 | 参加者へのフィードバック

申込・企業の一覧は
こちらから!



令和6年度 of 取組

事業の柱	取組内容
県内産業の理解促進	・ 学生が企業を知る機会を拡充するため、産業が集積している浜松地域をフィールドとした新たな企業体験型授業を開設する。
県内大学による取組強化	・ 募集時期を早期化し、大学が応募しやすい環境を整備する。 ・ 今年度の実績をもとに、助成方法や助成金額等の見直しを行う。
県内就職を考える機会の創出	・ 今年度構築するプログラムをモデルとしながら受入企業を増やし、複数のテーマによるプログラムを準備する。 ・ 春期休業に加え、夏季休業期間にもプログラムを実施する。

※R6当初予算編成結果により変更の可能性あり

今後のスケジュール

	R6	R7	R8～ (方向性)
県内産業の理解促進	<p style="text-align: center;">企業体験型授業の開講 (4科目)</p>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 大学コンソーシアムにて引き続き実施 </div>
県内大学による取組強化	<p style="text-align: center;">募集時期の前倒し</p>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 助成された取組を大学独自の取組として継続 </div>
県内就職を考える機会の創出	<p style="text-align: center;">受入企業を増やし、複数のテーマによるプログラムを構築</p>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 大学コンソーシアムへ実施主体を移行 </div>